

2024年2月14日

2024年3月期 第3四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2024年3月期第3四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の第3四半期連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,318	45.0	10,259	44.5	1,173	-	1,436	-	959	-
2023年3月期第3四半期	7,118	△27.0	7,101	△27.0	△7	-	23	△95.8	1	△99.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	24.29	-
2023年3月期第3四半期	0.03	-

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	44,592	7,043	15.8	178.07
2023年3月期	27,192	6,536	24.0	165.24

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 7,033百万円 2023年3月期 6,526百万円

2. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	39,500,791株	2023年3月期	39,500,791株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	—	2023年3月期	—
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	39,500,791株	2023年3月期3Q	39,500,791株

※ 本資料は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する説明	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報)	8
(1株当たり情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足資料	9
(1) 連結損益計算書の四半期推移	9
(2) 預り資産	9

1. 当四半期決算に関する説明

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日まで）における我が国の経済は、世界的な金融引き締めや、円安を背景とした物価上昇、中東情勢の緊迫化等の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へと移行したことによるインバウンド需要やサービス消費の回復などにより、景気は持ち直しの動きを見せました。

こうした状況の下、当社グループでは、金融商品仲介ビジネス（以下、「IFAビジネス」と言います。）の拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を戦略的に推進しました。

IFAビジネスでは、提携IFAに対する人的サポート体制の充実を軸に、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを通じた事業基盤強化に努めています。システム面では、本年6月に「外国債券売買システム」、及び9月に「外国債券ポートフォリオシステム」をリリースし、外国債券のポートフォリオの構築から、顧客向け提案資料の作成、発注、残高管理に至るまでの業務をシームレスに完結することが可能となり、利便性が高まりました。また、10月には「目論見書電子交付システム」をリリースし、IFAがシステム上で投資信託などの目論見書を電子交付し、お客様がスマートフォン上で目論見書の閲覧・確認を行うことが可能となりました。商品面では、新NISA制度の対象銘柄を中心に投資信託の取扱本数を拡大するとともに、外国株式、外国債券などについても商品内容を厳選した上でラインナップの拡充を図っています。

金融機関とのアライアンスについては、12月に熊本中央信用金庫、及びミライズアセット株式会社との3者においてお客様紹介に関する業務提携契約を締結しました。今後も金融機関とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めて参ります。

結果として2023年12月末の契約仲介業者外務員数は1,587名（2023年3月末比140名増）、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ(株)（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は4,878億円（同877億円増）、IFA部門の預り資産残高は2,805億円（同647億円増）と拡大しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は10,318百万円、（前期比45.0%増）、純営業収益は10,259百万円（同44.5%増）、販売費・一般管理費は9,086百万円（同27.8%増）、営業利益は1,173百万円となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

【受入手数料】

受入手数料の合計は4,299百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

〔委託手数料〕

委託手数料は、国内株式取引を中心に2,963百万円となりました。

〔募集・売出しの取扱手数料〕

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に956百万円となりました。

〔その他の受入手数料〕

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に376百万円となりました。

【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に 5,937 百万円となりました。

【金融収支】

金融収益は 81 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 22 百万円となりました。

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費は 9,086 百万円となりました。主な内訳は取引関係費 5,949 百万円、人件費 2,088 百万円、事務費 574 百万円、不動産関係費 287 百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第 3 四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 17,399 百万円増加し 44,592 百万円となりました。これは、現金・預金が 11,100 百万円、預託金が 6,362 百万円増加したこと等によるものです。

[負債]

当第 3 四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて 16,892 百万円増加し 37,548 百万円となりました。これは、預り金が 10,702 百万円、短期借入金が増加、信用取引負債が 1,079 百万円減少したこと等によるものです。

[純資産]

当第 3 四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 507 百万円増加し、7,043 百万円となりました。これは、剰余金の配当で 500 百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益で 959 百万円増加したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,331	15,432
預託金	15,537	21,900
トレーディング商品	97	-
約定見返勘定	570	710
信用取引資産	4,039	3,965
信用取引貸付金	3,782	3,894
信用取引借証券担保金	256	71
差入保証金	584	369
未収入金	410	319
未収収益	118	252
その他	91	102
流動資産合計	25,780	43,052
固定資産		
有形固定資産	292	268
無形固定資産	218	217
投資その他の資産		
投資有価証券	579	712
長期差入保証金	180	180
その他	317	337
貸倒引当金	△177	△176
投資その他の資産合計	900	1,053
固定資産合計	1,412	1,539
資産合計	27,192	44,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	203	-
信用取引負債	3,444	2,364
信用取引借入金	3,083	2,161
信用取引貸証券受入金	360	203
有価証券担保借入金	128	468
預り金	14,177	24,879
受入保証金	1,123	1,162
短期借入金	100	6,400
未払法人税等	78	426
賞与引当金	94	86
未払金	649	1,023
未払費用	80	128
その他	58	61
流動負債合計	20,139	37,001
固定負債		
退職給付に係る負債	240	246
役員株式給付引当金	150	142
その他	98	121
固定負債合計	489	510
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	27	37
特別法上の準備金合計	27	37
負債合計	20,656	37,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	2,110	2,569
株主資本合計	6,526	6,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	47
その他の包括利益累計額合計	-	47
新株予約権	9	9
純資産合計	6,536	7,043
負債・純資産合計	27,192	44,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益		
受入手数料	2,555	4,299
委託手数料	1,785	2,963
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	2	3
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	494	956
その他の受入手数料	273	376
トレーディング損益	4,517	5,937
金融収益	45	81
営業収益計	7,118	10,318
金融費用	16	59
純営業収益	7,101	10,259
販売費・一般管理費	7,109	9,086
取引関係費	4,441	5,949
人件費	1,748	2,088
不動産関係費	329	287
事務費	416	574
減価償却費	86	74
租税公課	43	64
その他	43	46
営業利益又は営業損失(△)	△7	1,173
営業外収益	44	277
営業外費用	12	14
経常利益	23	1,436
特別損失	34	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△10	1,427
法人税、住民税及び事業税	△13	485
法人税等調整額	2	△18
法人税等合計	△11	467
四半期純利益	1	959
親会社株主に帰属する四半期純利益	1	959

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1	959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	47
その他の包括利益合計	-	47
四半期包括利益	1	1,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1	1,007
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日至2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日至2023年12月31日)	
1株当たり純資産額	162円28銭	1株当たり純資産額	178円07銭
1株当たり四半期利益	0円03銭	1株当たり四半期純利益	24円29銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—銭	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	2022. 4. 1 2022. 6. 30	2022. 7. 1 2022. 9. 30	2022. 10. 1 2022. 12. 31	2023. 1. 1 2023. 3. 31	2023. 4. 1 2023. 6. 30	2023. 7. 1 2023. 9. 30	2023. 10. 1 2023. 12. 31
営業収益							
受入手数料	716	857	981	1,125	1,439	1,462	1,398
トレーディング損益	1,627	1,646	1,242	1,330	1,684	2,140	2,111
金融収益	11	19	14	18	31	29	20
営業収益計	2,355	2,523	2,239	2,474	3,155	3,632	3,530
金融費用	3	9	3	7	27	20	11
純営業収益	2,352	2,513	2,235	2,467	3,128	3,612	3,518
販売費・一般管理費	2,470	2,427	2,211	2,283	2,754	3,205	3,125
営業利益	△117	86	23	183	373	406	392
営業外収益	22	11	10	14	76	108	92
営業外費用	1	0	10	16	0	1	12
経常利益	△97	98	23	181	450	513	472
特別損失	0	0	33	7	-	0	9
税金等調整前当期純利益	△97	97	△10	174	450	513	463
法人税、住民税及び事業税	△51	39	△1	85	158	193	134
法人税等調整額	2	△6	6	△27	△13	△36	32
法人税等合計	△49	32	4	57	145	156	166
当期純利益	△48	64	△15	116	305	357	297
親会社株主に帰属する当期純利益	△48	64	△15	116	305	357	297

(2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間末 (2022年12月末)		当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月末)		前連結会計年度末 (2023年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	384,218	106.6%	487,831	127.0%	400,124	105.6%
うち IFA	205,016	121.9%	280,585	136.9%	215,880	117.7%

(注) 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。